

第33回

# 石川県小児保健学会

日時 2023年**10月7日** **土** 13時30分～16時30分

対面開催

学会長 佐藤 修 (石川県歯科医師会)

会場 金沢市駅西健康ホール『すこやか』(〒920-0024 金沢市西念3-4-25)

参加費 1000円

- ※ 日本小児科学会小児科領域専門医制度  
研修単位Ⅲ 1単位認定
- ※ 社会医学系専門医単位認定



参加申込み ↑

- 一般演題 4題 13:40～
- 総 会 14:30～

特別講演 15:00～16:30



## 「世界で最も多い病気！？」 健康格差と、日本でも注目される歯科疾患の重要性」

● 講師 相田 潤 先生

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授



ご略歴

2003年北海道大学歯学部卒業、  
04年国立保健医療科学院専門  
課程修了、07年北海道大学  
大学院歯学研究科博士課程修了。  
07年東北大学大学院歯学研究  
科助教、11年准教授、20年～  
21年東北大学大学院歯学研究  
科歯学イノベーションリエン  
ンセンター地域展開部門教授、  
20年より現職。専門分野は公  
衆衛生学と社会疫学。

過去10年間ほどの間に、国際的に口腔の健康の重要性の認識が高まっています。2019年には医学誌Lancetで196年の歴史の中で初めてとなる口腔保健の特集号が出版され、2021年には世界保健機関（WHO）の第74回世界保健総会で口腔保健に関する歴史的な決議が承認されました。このように口腔の重要性の認識が高まった理由として、口腔疾患の有病率の高さや健康格差の大きさ、口腔の健康が全身の健康に影響することなどがデータに基づいて認識されるようになってきたことが挙げられます。日本においてもこうした重要性は当てはまるのか、日本において特に重要なことは何か、本講演ではそういったことをデータに基づいてお話しします。

公益社団法人 日本小児保健協会後援

石川県小児保健協会事務局

金沢市小立野5-11-80 金沢大学内 津田

TEL:076-265-2572

E-mail: akikotsu@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp

# 第33回石川県小児保健学会プログラム

学会長 佐藤 修 (石川県歯科医師会)  
日時 令和5年10月7日 (土) 13:30~16:30  
会場 金沢市駅西健康ホール『すこやか』(〒920-0024金沢市西念3-4-25)  
共催 金沢市  
後援 公益社団法人 日本小児保健協会

※ 日本小児科学会小児科領域専門医制度研修単位Ⅲ 小児科領域講習 1単位認定  
※ 社会医学系専門医単位認定

- I. 開会 学会長挨拶 佐藤 修 (石川県歯科医師会)
- II. 一般演題 13:40~  
座長 太田 和秀 (金沢医療センター)
- 2022/23年のA型インフルエンザ発症日とワクチン接種時期  
○蓮井 正樹 (蓮井小児科医院)
  - 歯ブラシによる口腔外傷の治療経験と文献的考察  
○高木純一郎, 宮田 勝 (石川県立中央病院歯科口腔外科)
  - 『とある小児歯科医の思うところ』  
○宮内康範 ( (医) MKDC みやうちこどもデンタルクリニック)
  - みんな一緒にむし歯予防～金沢市におけるフッ化物洗口～  
○南條麗子 (デンタルケア南條歯科)
- III. 総会 14:30~14:45
- 休 憩
- IV. 特別講演 15:00~16:30  
座長 佐藤 修 (石川県歯科医師会)
- 「世界で最も多い病気! ?  
健康格差と、日本でも注目される歯科疾患の重要性」**
- 講師 相田 潤 先生  
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授
- V. 閉会